



おたより

令和6年9月号

静岡市清水うみのこセンター
TEL : 054-335-1148
FAX : 054-335-1292
Mail : shimizu-uminoko@po4.across.or.jp

2(月)	3(火)	4(水)	5(木)	6(金)
総合防災訓練 職員会議	きりん 9:30 (クッキング)	ラッコ1 9:30 (運動)	パンダ1 9:30 (運動)	何でも相談
特別指導	A 14:00 (クッキング)	C 14:00 (クッキング)	G 14:00	E 14:00 (クッキング)
9(月)	10(火)	11(水)	12(木)	13(金)
りす 9:30 (クッキング)	ひつじ 9:30 (クッキング)	ラッコ2 9:30 (運動)	パンダ2 9:30 (運動)	みんなでほっとする会 10:00 園訪問
療育相談 13:30	B 14:00 (クッキング)	D 14:00 (クッキング)	療育相談 13:30	I 14:00
16(月)	17(火)	18(水)	19(木)	20(金)
敬老の日	何でも相談	ラッコ1 9:30 (なぐりがき)	乳児ママパパ教室 10:00 (稲吉先生)	パンダ1 9:30 (なぐりがき)
	F 14:00	職員会議	H 14:00	何でも相談
23(月)	24(火)	25(水)	26(木)	27(金)
振替休日	しか 9:30 (クッキング)	ラッコ2 9:30 (なぐりがき)	パンダ2 9:30 (なぐりがき)	年長児ママパパ教室 10:00 (まとめ)
	ペアレントトレーニング 13:30	年少親子遊び 14:00	療育相談 13:30	J 14:00
30(月)				
うさぎ 9:30 (クッキング)				
年中親子遊び 14:00				

ラッコ・パンダ【なぐりがき】

大きな紙を大胆に使って、お絵かきを楽しみたいと思います。
クレヨンが紙へ広がっていく様子や紙に書いた時の手の感覚を感じながら、お絵かきして面白い！と親子で楽しみたいと思います！

年少・年中【クッキング】

簡単なおやつを作ります☆
作る過程を見たり、触って楽しんだり、できたものを親子で食べて「おいしいね」とほっこりする時間を一緒に過ごしましょう！



7月の年長児ママパパ教室

7月9日に年長児ママパパ教室が開催されました。今回はお子さんが普通級・支援級(知的・情緒)・支援学校に進学された、それぞれの先輩お母さんをお招きしてお話をいただきました。年長時期のお子さんの様子や、その時どのように家族と悩み、話しをしたかなど就学に至るまでのエピソードの他、今就学で悩んでいるお父さん・お母さん方の質問にもお答えいただきました。その一部を抜粋して以下に掲載します。その他の内容につきましては、[うみのご掲示板](#)に掲載しますのでご覧ください。

・普通級就学児のお母さん

年長時の5月頃に支援学級の見学をした。不安なことは入学前に校長に相談し、児の様子を知ってもらえるように何度も足を運んだ。積極的にアピールし、学校コーディネーターについてもらうことができた。すくすくファイル(サポートファイル)をコピーして児の情報を共有した。また、放課後等デイサービスを申し込み、児や親が困った時に相談できる環境を整えた。進学後は担任やコーディネーターと面談してサポートプランを立て、定期的に面談を行っている。また、学校に申し出にくい事や要望は学校カウンセラーに相談できた。就学に迷うことは子どもを大切に思っていることだと思う。色々な情報を集めて沢山迷うと思う。自分も間違っていたかもしれないと思う時はあるが、そんな時はその都度子どもと相談して、新たな道を探していけば良いと考えている。

・支援学校就学児のお母さん

今このタイミングで将来決まってしまうと深く悩まなくていいと思っている。子どもの様子を見ながら支援級に通ってみて、大変だったら支援学校に変更する事も考えればいいと思う。変更の時には希望が通らないこともあるが、子どもの気持ちを優先してあげてもいいのかと思う。学校に見学に行き、子どもがこの環境に入った時にどうか、この環境に入った姿が想像できるかどうかが決め手になると思う。普通の学校に通わせたいと思うこともある。支援学校は授業のレベルも変わってくるため、将来的に制限ができてしまうかと悩むかもしれない。でも、先生を信頼して送り出せていて、子どもも先生のことを信頼していると感じるため、選んだ環境はよかったと思っている。

・支援級(自情)就学児のお母さん

普通級か支援級か悩んだが、見学に行った支援級の先生が集団の中で話を聞けるかどうかポイントになると言っていた。児はその場にはいられるが話を聞いているのは難しいと思い、学習のペースを固めることを優先に支援級を選んだ。実際に行ってみて人数が少なく手厚く見てもらい、登校渋りもあつたが段々学校が好きになり、今はスムーズに登校出来ているので支援級スタートで良かったと思う。3年生になり、普通級に転籍した。

・支援級(知的)就学児のお母さん

交流学級で音楽・図工・体育を受けている。交流学級については面談で親の意見を担任と相談するが、子どもの意思を確認し、相談して決定している。交流学級は担任の付き添いは無く、子どもだけで行く。

年中から支援級を考えていた。支援級・支援校を見学、体験を経て自分は支援級を希望していたが、園の様子や検査結果から支援校も視野に入れるように助言があった。年長で成長して入学後の行き渋りも泣く、今では勉強も楽しいと言っているので選んでよかったと思っている。



うみのごセンターのおたよりは、ホームページから閲覧することが出来ます。予定の確認等にご活用下さい。各行事のお知らせや、活動報告等も随時掲載していきます。しみず社会福祉事業団のトップページより、新着情報にて最新のおたよりをご確認出来ます。

[うみのごセンター おたより](#)

